

施策評価（令和6年度）

施策評価調査書

戦略6 教育・人づくり戦略			
目指す姿5 地域社会の活性化と産業振興に資する高等教育機関の機能の強化			
幹事部局名	あきた未来創造部	担当課名	あきた未来戦略課高等教育支援室
評価者	あきた未来創造部長	評価確定日	令和6年7月31日

1 施策（目指す姿）のねらい（施策の目的）

高等教育機関が、地域ニーズを踏まえた教育・研究や社会貢献活動を通じて、地域社会の課題の解決や持続的な発展に貢献するとともに、輩出した多数の優秀な人材があらゆる分野で活躍することを目指します。

2 施策の状況

2-1 成果指標の状況及び定量的評価

	施策の方向性、指標名(単位)	年度	2019 (R元)	2020 (R2)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	直近の 達成率	配点	備考
①	【施策の方向性①、②】 県内高等教育機関による県内企業等との共同 研究・委託研究・委託事業数(件)	目標			146	148	150	152	104.7%	4	
		実績	141	144	160	155					
		出典:県調べ	達成率		109.6%	104.7%					
②	【施策の方向性①、②】 県内高卒者の県内大学・短大・専 修学校等への進学率(%)	目標			33.7	33.9	34.1	34.3	93.8%	3	
		実績	31.4	33.7	33.0	31.8					
		出典:県教育庁「秋田県高等学校卒業者の 進路状況調査」	達成率		97.9%	93.8%					
③	【施策の方向性①、②】 県内大学生等の県内就職率(%)	目標			47.0	49.0	51.0	53.0	91.6%	3	
		実績	42.6	46.7	46.3	44.9					
		出典:秋田労働局「新規大学等卒業者の就 職内定状況」	達成率		98.5%	91.6%					

※ 指標の判定基準

4点: 達成率 $\geq$ 100% 3点: 100% $>$ 達成率 $\geq$ 90% 2点: 90% $>$ 達成率 $\geq$ 80%1点: 80% $>$ 達成率 $\geq$ 70% 0点: 70% $>$ 達成率 n: 実績値が未判明

定量的評価結果	計算式
3.33 (b相当)	4点 $\times$ 1個 = 4点
	3点 $\times$ 2個 = 6点
	2点 $\times$ 0個 = 0点
	合計 10点 $\div$ 3個(判明済み指標) = 3.33

※ 指標の判定基準 a:4点 b:3点 c:2点 d:1点 e:0点

※ 成果指標において実績値が未判明となった指標がある場合には、それを除いて平均点を算出する。

※ 定量的評価の判定基準

a相当:平均点が3.6点以上 b相当:平均点が3.2点以上3.6点未満 c相当:平均点が2.8点以上3.2点未満

d相当:平均点が2.4点以上2.8点未満 e相当:平均点が2.4点未満

2-3 主な取組状況とその成果

【施策の方向性① 多様な資源を活用した教育・研究・社会貢献活動の促進】

- 秋田県立大学及び国際教養大学の運営や施設設備等の整備に対して支援を行い、両大学における教育研究環境の充実を図った。
- 秋田県立大学に対し、「アグリイノベーション教育研究センター」における、企業等と連携したスマート農業に係る研究、人材育成、技術開発等に要する経費を助成し、大学において企業等と連携した共同研究を進めたほか、スマート農業技術の普及・指導に携わる専門人材である「スマート農業指導士」を認定した(27名)。
- 看護系大学・短大や私立専修学校等の運営に対し助成(11校)したほか、地域の文化や歴史を学び、学生がふるさと秋田に関する幅広い教養を身に付け、積極的な社会参加や地域貢献につながる私立大学等の取組に対し助成した(4件)。

【施策の方向性② 次代を担う学生の確保と人材育成への支援】

- 秋田県立大学及び国際教養大学において、特別選抜入試制度を実施し、県内出身学生の確保を図った(秋田県立大学:総合型選抜・学校推薦型選抜(80名)、国際教養大学:グローバル・セミナー入試(20名))。
- 私立大学、短期大学、専門学校等が県内企業と連携して実施する人材育成の取組や、インターンシップなど学生の県内就職を促進する取組等に対して助成した(7件)。
- 県内高等教育機関(12校)が行う入学金及び授業料の減免に対して支援を行い、学生の経済的負担の軽減を図った。

3 総合評価と評価理由

総合評価	評価理由
b	成果指標の達成率を基にした定量的評価は3.33で「b相当」であることから、総合評価は「b」とする。
	【定性的評価として考慮した点】 .

4 県民意識調査の結果

質問文		県内の大学等で、地域の活性化につながる教育・研究・地域貢献が行われている。					
満足度		調査年度	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	前年度比
満足度	肯定的意見		12.4%	11.7%			△0.7
	十分	(5点)	1.3%	1.2%			△0.1
	おおむね十分	(4点)	11.1%	10.5%			△0.6
	ふつう	(3点)	44.3%	37.4%			△6.9
	否定的意見		15.7%	21.4%			+5.7
	やや不十分	(2点)	10.9%	14.7%			+3.8
	不十分	(1点)	4.8%	6.7%			+1.9
	わからない・無回答		27.6%	29.3%			+1.7
	平均点		2.90	2.78			△0.12

※端数処理の関係で満足度の割合の合計は100%にならないものもある。

5 主な課題と今後の対応方針

施策の方向性	課題	今後の対応方針
①	○ 県内高等教育機関が、地域を支える拠点としての役割を果たしていくため、各機関の特色ある取組が求められている。	○ 秋田県立大学が行うスマート農業の普及に向けた取組や、私立大学等が行う即戦力人材育成の取組など、教育・研究・地域貢献の各分野における各高等教育機関の特色を生かした取組に対し、引き続き支援する。
②	○ 県内高等教育機関では本県産業界等で活躍できる人材の育成に取り組んでいるが、その卒業生の半数以上が県外に就職してしまっている。	○ 大学等が行う県内企業と連携したインターンシップやキャリア教育など、県内定着に向けた取組に対し引き続き支援するとともに、高校生の県内進学を図るため、県内高等教育機関等を一堂に会した進学相談会を開催する。

6 政策評価委員会の意見

自己評価「b」をもって妥当とする。
